

# 2019年度 コーラー調査票

記入日:

項目番号1～9、11～15、21～22には適当な文言又は数字を記入ください

修正日:

項目番号10、15～20、23～24には該当の記述に○を記入ください。

項目番号23～24にはメインとなるプログラムには◎を記入ください

コーラーキューアDB登録番号  
 <S協事務局にて記入します>

1	団体番号				
2	所属クラブ名				
3	S協会員番号				
4	氏名				
5	ふりがな				
6	電話番号:	7	FAX番号:		
8	E-Mail	9	誕生年月(西暦)		
10	CALLERLAB会員	はい	いいえ		
11	コール開始年(西暦)(注1)	12	コール経験年数(注2)		
13	指導開始年(西暦)(注1)	14	指導経験年数(注2)		
15	日連指導者資格(注4)	種目( SD RD FD レク 日本民謡 )			指導者番号:
16	組織の役員等経験 (2018～2019年度) (注9)	S協全国理事・監事	S協専門委員会委員 長・参与・顧問・参与	統括支部役員	
		S協専門委員会委員	ブロック、地区委員会、 県連の役員	幹事	クラブ内の役員
17	組織の役員経験 (2017年度以前)	S協全国理事・監事	S協専門委員会委員 長・参与・顧問・参与	統括支部役員	過去2期以上S協全国 理事・監事経験者
		S協専門委員会委員	ブロック、地区委員会、 県連の役員	幹事	クラブ内の役員
18	最近の3年間で ゲストコーラー経験	所属支部外パーティー で、ゲストコーラーの経 験が1回ある	所属支部外パーティー で、ゲストコーラーの経 験が2回以上ある	所属支部内パーティー で、ゲストコーラーの経 験が1回ある	所属支部内パーティー で、ゲストコーラーの経 験が2回以上ある
19	ここ3年間で講習会 や研修会(講習会等) での講師経験	全国規模の講習会等 で講師を務めたことが ある	統括支部が主催する 講習会等で、講師を務 めたことがある	ブロックが主催する講 習会で、講師を務めた ことがある	県連が主催する講習 会等で、講師を務めた ことがある
20	ここ3年間で初心者 指導経験(注6)	ビギナー指導担当を 務めたことがある。	一日講習会の講師を 務めたことがある	学校で講師を務めたこ とがある	高齢者施設で講師を 務めたことがある
		車椅子のダンサーに 対して講師を務めたこ とがある	聴覚障がい者に対し て講師を務めたことが ある	視覚障がい者に対し て講師を務めたことが ある	知的障がい者に対し て講師を務めたことが ある
21	パーティー等でコール した経験/一年間(回) (注7)	22		コールチップ数/1カ 月間(チップ数)(注8)	
23	コール可能範囲	B	MS	P	A1
		A2	C1	C2以上	
24	指導可能範囲	B	MS	PL	A1
		A2	C1	C2以上	

注1: 項目番号11「コール開始年」とは、コールを始めた年をさします。(都合でコールをしていなかった期間と関係なく、最初にコールした年度をさします)  
 項目番号13の「指導開始年」についても同様です。

注2: 項目番号12「コール経験年数」とは、コールをした年数をさします。従って、都合でコールをしていなかった期間は除きます。項目番号14も同様です。

注4: 項目番号15については日連指導者資格の種目に○をつけ、指導者番号を記入願います。  
 (指導者番号 = 日連メンバーシップカードに記載の“級・級番号”をさします。)

注5: 項目番号16～20、23、24については前回の調査で「○」が付いていなかった項目には「×」が記入されています。

注6: 「指導」とは「ダンサーに動作の説明指導を行うこと」をさします。従って、「ダンサーに動作の説明・指導を行わない単なるコール」は除きます。  
 コーラーに対しては 例会での指導、講習会等での指導等が該当します。

注7: 2018年の1年間(1～12月)にアニバサリーその他自クラブ以外のパーティーに参加し、コールをした回数。(1チップでも複数チップでも1回と数えます)。但し1日のうちで複数回のパーティーに参加してコールした場合は複数回とします。

注8: 1か月に何チップくらいコールをするかを記入(毎週例会で2チップコールをするコーラーは例会が月に4回あれば計8チップ)。  
 (所属クラブでのコール、所属クラブ以外でのコール、講習会等でのコールチップ数も加えます)

注9: 記入時点で就任している役員等です。2019年度から新たに役員等に就任される場合は、就任が決定した際にS協事務局に一報願います。